

中学部第2学年校外学習

5月22日（火）に「まほろん」へ校外学習に行ってきました。今年度の総合学習のテーマが「食事タイムトラベル～ぼくたちわたしたちのごはんのあゆみ～」ということで、まほろんに展示されている昔の食事や食器、建物について調べ学習をしました。また、今は炊飯器のボタンひとつでご飯が炊けますが、昔は火をつけるのも一苦労だったということが体験を通して感じることができました。

調べ学習

常設展示室では、縄文時代から昭和時代までどのような食事や生活をしてきたのか、ワークシートに記入しながら調べてきました。昔からご飯やみそ汁を食べて生活していたこと、昭和になると魚肉ソーセージやハンバーグ等の加工食品を食べていること等、たくさんの方に気づくことができました。他にも昔の道具やお金等の展示がたくさんあり、わくわくしながら見学していました。



火おこし体験

調べ学習のあとは、火おこしに挑戦しました。なかなか煙が出ず、みんなで交代しながら一生懸命、火おこしの道具を動かしました。煙が出てきた木くずをトングでつかんで空気を送るように振り回すと...見事、火おこしに成功。子どもたちは、「昔の人はご飯を炊いたりお湯を沸かしたりするのも一苦労だった。」ということを経験を通して、感じることができました。

